

第6回ナルコノン清掃活動（2024.3.30）

【認定NPO法人 日本を美しくする会】

清風掃々

この時、この場所、このご縁、よりよく、美しく

50

「清風掃々」第50号

二〇二四年九月発行（年四回発行）

〒一六〇－〇〇二三
東京都新宿区西新宿六－一二－六－六〇一

TEL〇三－六三〇四－五八八〇
FAX〇三－六三〇四－五九九〇

発行／認定NPO法人 日本を美しくする会
編集／清風掃々編集室



ホームページ

Web マガジン

イラスト作者　裏表紙　西山　英子さん
本　文　鈴木砂予子さん
青田　菜生さん
秦　由見子さん

●「日本を美しくする会」の理念

「掃除を通して心の荒みをなくし、世の中を良くすることが私たちの心願です」

人は、いつも見ているものに接するものに心が似てきます。目の前の汚れたものをきれいにしましょう。とくに人の嫌がるトイレをきれいに磨くと、心もきれいになります。トイレ掃除は、「自分を磨くための」一番の近道で確実な方法です。

すべては一人から始まります。家庭や学校、職場、地域で、一人からでも掃除を始めましょう。そして仲間を増やしましょう。掃除をする人は汚さなくなります。

「一人の百歩より、百人の一歩」。人々が毎朝一斉に身の回りを掃除したら、日本中に心地よい風が吹き、穏やかな一日が始まります。そうなれば人々の心が美しくなり、日本はそして世界はかならず良くなります。

当会は2022年、〝SDGs宣言〟をしました。
本誌を読まれ、廃棄またはリサイクルに出されようとされる方には、「資源有効利用」のために他の方にお渡しいただけませんか。



「清風掃々」を手にされた方へ
どうぞ、どのページからでもお読みください。

【編集後記】

▼ナルコノン
・社会問題である薬物依存。実態を知り問題意識を持つことだと思います。

▼福岡掃除に学ぶ会
・帆足先生の遺志が、若者に引き継がれており、模範としたい活動です。

▼掃除の海外展開
・きっかけが明かされました。海外にも受け入れられる日本の美徳です。

▼トピックス
・**松江出雲**　自ら工夫し、新洗剤と乾式トイレの掃除法を見つけた喜びが伝わってきます。
・**書籍発行**　実践を記録に残し、周りや次の人に伝える活動は貴重です。

▼ユースチャンネル
・子どもの素直な感想文は、私たちの心をさわやかにしてくれます。

▼教育と掃除　佐古利南先生
・一冊の本が、教育現場の問題対応に大きな影響を与えた経過が、よくわかります。

▼SDGsと経営　中田宏様
・ゴミを捨てないとか拾う人は多くても、ゴミ処理現場で働くことまでやる人は多くなく、貴重なレポート。

▼情報公開(2)　支出明細
・お預かりしているご寄付が、どのように使われているかのコーナーです。

▼川柳　心の散歩道
・一服の清涼剤として楽しむ読者は多いようです。投句者の見方の斬新さや頭の柔軟さは勉強になります。
（縄田良作　140-0014 東京都品川区大井1・16・1・2302）


絵　秦由見子

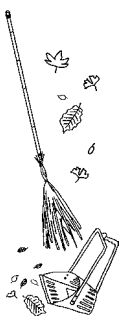
清風掃々 第50号　2024年９月発行（年４回発行）	
発行　認定NPO法人　日本を美しくする会 〒160-0023　東京都新宿区西新宿6-12-6-601 電話 03-6304-5880　FAX 03-6304-5990 Eメール　nihonsouji@souji.jp ホームページ https://www.souji.jp/	発 行 人　利　哲雄 編 集 人　縄田良作 印刷製本　晃南印刷株式会社
賛助会員 個人 年間 1口　1,000円（3口以上） 賛助会員 法人 年間 1口　10,000円（1口以上） 口座名 特定非営利活動法人　日本を美しくする会	1.ゆうちょ銀行から 口座記号・番号：10030-44442691 2.ゆうちょ銀行以外の金融機関 店名：008 預金種目・番号：普通・4444269
＊ご入会は、まず事務局に連絡頂き、こちらから指示を差し上げてからのお振込みをお願いします。	

認定NPO法人
日本を美しくする会

清風掃々 50

この時、この場所、このご縁、よりよく、美しく

特集
薬物リハビリ施設の清掃活動 …… ナルコノンジャパン …… 2
福岡掃除に学ぶ会30周年（2） …… 若者に引き継がれた帆足先生の魂 …… 6
掃除の海外展開（2） …… 日本を美しくする会顧問　田中義人 …… 10
トピックス
「乾式トイレ」の新しい掃除方法 …… 松江出雲掃除に学ぶ会（島根県） …… 14
書籍発行 …… 山口健次・木南一志・柿島由和 …… 16
ユースチャンネル（2） …… 津田ひとみ（大阪府） …… 17
教育と掃除
子どもの掃除感想文 …… 佐古利南（山口県） …… 20
一冊の本との出会い（1） …… 参議院議員　中田　宏 …… 24
SDGsと経営
行政主導のゴミ削減「横浜G30」（2） …… 鍵山　秀三郎（著）　亀井　民治（編） …… 28
佳書抄録
『鍵山秀三郎「一日一話」』（12） …… 30
情報公開
情報公開（2）　支出明細 …… 30
ちいき通信 …… 32
川柳こころの散歩道（11） …… 36
会の名簿 …… 37
ひろば …… 40



絵　鈴木砂予子

特集

薬物リハビリ施設の清掃活動
ナルコノンジャパン

大学アメフト部など、若者の薬物汚染が世間を騒がせています。違法薬物である覚せい剤や大麻などから、市販薬の過剰摂取（オーバードーズ）やお酒などまで、「薬物依存」は深刻な社会問題です。

「ナルコノンを美しくする会」（事務局鈴木砂予子さん）は、千葉掃除に学ぶ会（利哲雄会長）のサポートを得て、薬物依存リハビリ施設「ナルコノンジャパン」の清掃活動を続けています。

その活動と、世にあまり知られていない薬物依存・そのリハビリについて取り上げます。（取材　編集室）

発起人鈴木砂予子さんの思い

２０２１年４月千葉県市原市に開設されたナルコノンジャパンは、約10年空き家だったレストランを改装した施設です。

私が翌年４月に訪問した際、建物の中はきれいでしたが、敷地内は崖側にツタが茂り、草木は伸び放題で、周囲の手入れまで手が回っていないようでした。

薬物依存を乗り越えようと頑張っている生徒さんを応援したい！

５月千葉・東京掃除に学ぶ会有志のお力を借り、ツタの除去から始めました。その後木の剪定、窓ふき、門扉塗装などを進め、この３月で６回目。環境が整ってきています。生徒さんたちが心穏やかにリハビリに集中できるよう、この活動を続けていきます。


崖に茂る草木ツタを除く
(2022.5.21)


錆を取り、ペンキを塗り、きれいになった門扉
(2024.3.30)

参加者の感想

○施設見学もあり、今日本で起きている薬物の問題について知ることができて良かった。

○ナルコノンが、二度と薬物に手を出さないためにおこなっている効果的なプログラムを知れて、リアリティが上がった。

○このような良い成果を出している施設を応援できて嬉しい。

○豊かな自然に囲まれた薬物リハビリ施設ナルコノンの掃除は半年毎ですが、少しずついやしの空間に変わっていくのが嬉しくて、自分たちの家のような感覚になってきました。行く度に心のデトックス（解毒）をさせてもらっています。（甲川壽浩さん）

○お掃除は見た目がきれいになるだけではなく、入ってくる粒子（人や物など）や出て行く粒子の流れが良くなり、場に秩序が入ります。問い合せや生徒さんの入所が実際増えるんです。

ナルコノンは、薬物依存のご本人はもちろん、ご家族や社会を救う活動をしています。お掃除はその土台であり、社会を薬物から救う、社会を良くすることに繋がっています。

そのことをどうしてもお伝えしたいと思いました。本当に素晴らしい活動をありがとうございます。

（馬川由美恵副代表）



第１回 ２０２２年５月21日　14名 崖の草木ツタ類	第２回 ２０２２年６月４日　16名 入口の植え込み木の剪定、窓ふき	第３回 ２０２２年12月11日　22名 高所の窓ふき、入口周辺の木の剪定	第４回 ２０２３年４月９日　19名 錆びついた門扉の塗装、高所の窓ふき	第５回 ２０２３年11月18日　15名 門扉塗装、建物周辺の草刈り	第６回 ２０２４年３月30日　29名 門扉塗装、窓ふき、木の剪定、草刈り

インタビュー

ナルコノン代表理事 神野（かみの） 正啓（まさひろ）さん



理念「薬物のない人生を すべての人に提供する」

薬物の予防からリハビリまで、そして本人や家族、関係者まで幸せになってほしいと思っています。

ナルコノンは、「薬物（narcotics）なし（non）」の意味で、サイエントロジー創始者の米人ロン・ハバードが1966年に開発した薬物依存のリハビリプログラムです。世界40か国49施設で、延べ4万人が終了しています。

日本では精神科にいくのが一般的ですが、ナルコノンでは「代替薬物」を使わず、「自然のものだけを使う」ことが最大の特徴です。このプログラムは、目的が明確で原理原則も確立しているので、私たちは自信をもってプログラムを実行しています。

プログラムについて教えてください

4ステップあり、個人差がありますので、卒業まで数か月かかります。

第1ステップ 離脱の時間

薬物なしで、朝起きて3食食べて夜寝る「普通の生活」を送ります。不安定な時期なので、この間敷地内にある、他のプログラムをおこなっている生徒たちとは別の家で過ごします。

第2ステップ デトックス（解毒）

体内の薬物を出すステップです。サウナで汗を流し、シャワーを浴び、休憩し、これを一日約5時間くり返します。薬物を取っていたときの感覚を再び体験する人もいますが、これを乗り越えて身体をクリーンにします。

第3ステップ オブジェクティブ

生徒は、薬物をとっていた過去に目が向いていますので、注意を現在に向けるための演習と、コミュニケーションスキルの勉強と実践をおこないます。

このステップを終えた生徒たちからは、言いたいことが言えないタイプだったけど、人の目を見て話せるようになったとか、誰かを助けることで自分の自信になった、などの声をいくつももらっています。

第4ステップ ライフスキルコース

生徒が卒業した後、また薬物を使う生活に逆戻りすることのないよう、本当に付き合うべき人とそうでない人を見分ける勉強をします。

その次に、**自分の過去を見つめ直すため**のコースをおこないます。薬物を使うことによって隠しごとができ、嘘をつくことも増えてしまいます。自分のおこなった過去の出来事や、うしろめたさにじっくりと向き合うことが必要です。これを終えると、生徒の気持ちはグッと楽になります。

そして最後に、卒業後に本人と家族、グループ、社会に対して何をするかを決めます。

神野さんが事業を始めたいきさつは

私は大学薬学部時代に薬剤師資格を取り、調剤薬局に勤めていたときに、友人から自分のドラッグ依存の相談を受けたことがありました。また窓口で患者さんに薬を渡していて、他の病気は治るのに、依存症だけはまったく良くならないことに疑問を持ちました。

多くの治療法を調べましたが、科学的に一番しっかりしていたのがナルコノンでした。事業開始にあたって立地は重要で、依存者に刺激を与える歓楽街や海辺などは不可です。関東で50か所くらい見て、房総半島中央の市原市の山中を選びました。

リスクはありましたが、新しいことをやってみたかったことや世の中に困っている人は多いと思って、2021年10年空き家だった元レストランを購入しました。

スタッフの育成はどうしていますか

ナルコノン・インターナショナルによる、世界共通の厳密な教育カリキュラムによります。当初の5名は、ナルコノン・ヨーロッパで研修（最大8か月）を受けました。彼らはインストラクターとなり、帰国後後輩を教育指導します。合格した人のみが、スタッフとして働くことが出来ます。

薬物依存の予防啓発について

薬物リハビリに加えて、「薬物の危険性」とともに「薬物がなぜいけないのか?」「どう断ればいいのか?」など―

未来をつくる子どもたちや一般の人が薬物に手を出さないための予防啓発を、全国の学校や団体にて無料でおこなっています。

お伝えしたいこと

厚労省によると、日本国民の生涯経験率は2・5%程度とされ、相当多くの依存者がいると思われます。多くの方に、薬物への問題意識を持っていただき、ナルコノンのことも知っていただきたいと思います。



薬物予防啓発授業
東京都世田谷区の小学校にて
(2024.2.22)

福岡掃除に学ぶ会30周年（2）

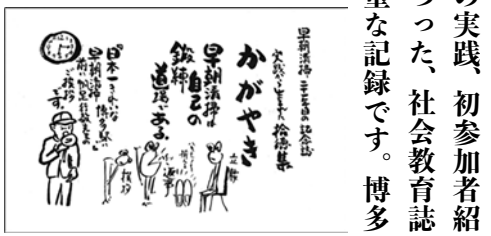
若者に引き継がれた帆足先生の魂

森信三先生の教えを受けた帆足行敏先生は、1993年日本初の街頭清掃を始め、その2年後機関誌『かがやき』の発行を始めます。

毎回の活動を中心に、掃除の意義や市内の実践、初参加者紹介などをつづった、社会教育誌といえる貴重な記録です。博多駅早朝清掃の発展の経過を、『かがやき』から時系列でたどります。

（編集室）

＊



精華女子高校生8名初参加

第22号（1997・9・8）

博多駅長や幹部も驚き感動されました。生徒さんの感想文です。

―私たちは、毎月8日博多駅周辺を掃除する団体があると知り、調べて驚きました。早朝6時20分集合、1時間、毎月8日、日曜祭日には関係なし、雨天決行…

「えー！」と思いました。でも参加したらと思うと、大人になったようでちょっぴり優越感がわきました。担当の竹田先生に相談しました。「女の子が朝早く」を心配されましたが、賛成され、部活の数人と参加しました。

いよいよ当日、雨でした。早起きも嫌ですが、雨合羽を着て掃除するのはそれ以上に嫌です。でもみんな集まるそうですから、負けられません。勇気を奮って参加すると、大勢の方が雨合羽を着て集まっているではありませんか。開会式で自己紹介しました。

さあ掃除です。皆さんわき目も降らず一生懸命です。私たちも頑張りました。空缶や吸殻など無造作に捨てられたごみを見て、私たちのマナーの悪さを腹立たしく思いました。今まで、こんなこと考えたこともありませんでした。幸い雨は上がり、掃き清められた後は清々しい気持ちになりました。

「クリーンアップ博多駅デー」

第37号（1998・12・8）

福岡掃除に学ぶ会は、「博多駅をきれいにしよう」を掲げ、1998年11月29日（日）、350名で行いました。市民に加え、精華女子高校と東福岡高校から各50名の生徒、小学生数名も参加、駅周辺は大変きれいになりました。

○2つの高校の生徒会が担当

第44号（1999・7・8）

その後、この活動を年2回、前期を精華女子高、後期を東福岡高生徒会が担当することになりました。7月11日は、精華女子高が担当。当会も、多くの人に参加を呼び掛けました。

鍵山会長からハガキが届きました。「それは凄い計画ですね。〝クリーンアップ博多駅デー〟を掲げ、しかも生徒会の自主活動として一般にも呼び掛ける…全国で初めてです。私も参加させてください」

鍵山会長はこのことを、小渕総理に会ったときに伝えたそうです。

○精華女子高の呼びかけに呼応

第45号（1999・8・8）

生徒の感想文である。

―博多駅に着くと250名・・・私たちの計画にこんなに多くの人が集まっていると知りました。ホウキやちり取り、溝さらえ用の道具が整然と並べられていた。当校自慢のブラスバンド部の演奏で盛り上がり、生徒会長、博多駅長の挨拶の後、掃除に移りました。

「ご苦労さん」とあちこちで声をかけられ、その度にやる気、誇りを強く感じます。ゴミ袋はすぐにいっぱいになり、清々しい気持ちになりました。閉会式での鍵山会長の「嫌な掃除を進んでやると、幸福が大きく膨らみます」の話は心に残っています。

○東福岡高校生徒会が主催

第48号（1999・11・8）

第2回（前期）は精華女子高校生徒会が担当し、第3回（後期）は12月5日（日）、東福岡高校生徒会が引き継ぐ。全国的に画期的な素晴らしい活動である。両校の生徒会は立ち上がった。私たちは一市民としてこの運動に絶賛の拍手を送り、支援していきたい。

○伝統行事として引き継ぐ！

第57号（2000・8・8）

精華女子高校生徒会

「博多駅は、私たちの学校の顔、



精華女子高校ブラスバンド部

福岡市にとっては市民の顔、国際的には日本の顔。利用客一日50万人。『クリーンアップ博多駅デー』は先輩が築き上げた素晴らしい行事である。生徒会はこれを引き継ぎ、伝統行事として『市民運動』に発展させたい」

7月16日(日)、ブラスバンドの演奏に始まり9時開会、生徒会長吉村洋美さんの爽やかな挨拶で清掃に入った。掃く人、除草の人、側溝の泥を上げる人、ゴミ運搬の人…30℃をこえる炎天下、生徒さんは頑張った。参加は150名をこえた。特筆したいのは、精華女子高生徒会の皆さんが、先輩の意志を継いでよくぞ実施したこと。

イエローハット様や八仙閣様が道具や駐車場の便宜を図っていただき、多くの方が参加されました。

＊この活動は、2024年現在も継続中

早朝清掃に参加して

市立箱崎小6年　久我眞也

第212号(2013・7・8)

ぼくは、小学校1年生の11月8日初めて父と兄と参加しました。そのとき帆足先生から、前に2年から6年まで休まず続けて参加したお姉さんがいたと聞きました。それで、ぼくも卒業まで休まずがんばろうと思いました。今連続52回がんばって参加しています。

ぼくはサッカーをしているので、火曜と木曜はねるのが11時近くになります。次の日や、冬の寒い日は、朝起きるのが大変です。行きたくないなあと思うときもあります。でも卒業するまで「休まない」と決めたので、がんばって起きます。

そうじをしていて、タクシーの運転手の人や通りすぎる人たちが、「おはよう」「ありがとう」「がんばってるね」と声をかけてくれるので、とてもうれしくなります。博多駅の周りや学校がきれいになると、うれしくなります。目標の卒業まで、残り9回です。中学生になって、部活の朝練とかあるけれど、出来る限り参加したいと思います。



＊久我眞也さんは、2023年大学卒業し東京に就職するまで、ほぼすべてに参加。

博多駅早朝清掃20周年に寄せて

日本を美しくする会会長　鍵山　秀三郎

第216号(2013・11・8)

皆さまに、厚くお礼申し上げます。精華女子高校の生徒さんの純真で清楚な姿は、多くの人の称賛の的となりました。

20年の間、幼児から参加したお子さんは、いまは立派な社会人になっておられるでしょう。小中高、大学生も大勢参加してくださり、成長を遂げていらっしゃることでしょう。朝早く起きること、暑さ寒さに堪えることなど、貴重な体験を身につけられたことと思います。

20年前はゴミが溢れ、排水枡は詰まっていました。皆様の至誠が街の浄化に大きな役割を果たしたと確信いたします。

汚いところが好きな人は一人もおりませんが、自分がきれいにしようとする人はとても少ないです。

古代中国の宰相晏子は、「益は無くても意味はある」という考え方を貫きました。皆さまは、晏子と同じ考え方の方々と思います。清く正しい生き方を世の人々にお伝えいただければ幸いに存じます。

＊

冨吉袈裟右衛門さん引き継ぐ

現在の代表世話人冨吉さんは、2007年12月8日「博多駅早朝清掃」に初めて参加しました。2009年「NPO福岡実践人」設立。参加者にボランティア保険が適用されるようになりました。

2012年冨吉さん代表世話人に就任、2017年帆足先生逝去、NPO福岡実践人は、帆足先生の魂とともに冨吉さんに引き継がれました。コロナ禍の中も早朝清掃を続け、30周年を迎えました。

延べ参加者27,844人。帆足先生を終生の師とする冨吉さんは、東シナ海の甑島(こしきじま)を農業と掃除で再生する活動を始めています。帆足先生が蒔かれた「善行の種」が広がっています。



掃除の海外展開（2）
日本での研修・見学受け入れ

日本を美しくする会顧問　田中（たなか）　義人（よしひと）

きっかけは

１９９０年ころ、美鈴(妻)が友人との米国旅行で、飛行機の隣に座った米国人ジョン・アトキンソン氏と出会いました。２人は意気投合し、アトキンソン氏は、日本に行くときは恵那まで行きますと言われた。

彼は約束通り翌年私の家まで来てくれ、以後毎年のように来ました。当時当社では、鍵山秀三郎氏と出逢って掃除を始め経営危機を脱していたので、「掃除をベースにした全員参加の経営」をしていると話すと、彼は大変興味を持ち会社を見てくれました。

氏が、氏の友人のブリガム・ヤング大学の経営学部教授クラーク博士にこの話をしたところ、教授も大変興味を持たれ、後日弊社に来られ、「掃除を活かした経営」を絶賛されました。教授は、１９９７年ブリガム・ヤング大学経営学部ＥＭＢＡ卒業生37名を引率されて来られ、２００１年、２００２年と来社されました。

『GEMBA KAIZEN』に掲載

一方、１９９５年７月、弊社の改善を指導されていた長谷川淑郎先生が、国際的に活動中の改善コンサルタント今井正明先生を連れてこられました。今井先生は、「掃除をベースにした改善活動と全員参加の経営」にいたく感心され、これをご自身の著書『ＧＥＭＢＡ　ＫＡＩＺＥＮ』（１９９７年発行、後述）に９頁掲載されました。

この本は、改善テキストとして世界22か国で翻訳出版され、多くの人の目にとまりました。そして、２００５年から弊社を、今井先生の会社「ＫＡＩＺＥＮ」が行う「日本のカイゼン研修」の訪問先に入れていただくようになりました。

海外の見学者から好評価をいただき、これが記事になりました。弊社は他の海外向けコンサルタント会社の目にも留まり、訪問者が増え、これまでに１２０回、2,562人が来社され（２０２４年６月末現在）、今も月に1度は視察団が来られます。



クラーク教授とEMBA卒業生
(1997.5.27)

研修・見学の内容

９時来社、10時半までプレゼン、11時半まで工場見学。12時まで質疑応答・終了です。

プレゼン

掃除を経営に導入した理由や効果など、以下のことを話します。

①会社の経過　経済成長下大きく成長したが、１９９１年バブル崩壊により経営危機に遭遇した。

②掃除との出会い　１９９１年11月23日、鍵山秀三郎氏と運命的な出逢い。「30年間毎日トイレ掃除をしてきました。お蔭で、会社も人生も大きく変わってきました」と聞いて、翌朝から近くの神社境内の掃除を始めた。境内が徐々に美しくなると、子どもがゴミを捨てなくなった。

③経営に掃除を導入　リストラしないと宣言。社員と相談し、土曜日に40歳超の社員は無給出勤し、徹底して職場を掃除することにした。反発した約10名が自主退社したが、社内の環境整備は進み人間関係もよくなり、会社をよくしようとの機運が盛り上がった。

④一泊研修　社員主体の研修で、「自分たちの会社」へ意識変化が生まれた。

⑤経営システム　掃除と社員研修をベースに、情報公開をおこない、半期に一度の全員参加の経営計画を作成するシステムとした。

⑥掃除の効果　「人間は無意識の内に環境の影響を受けるが、環境を作ることが出来る」「環境に、もっとも影響を与えるのは、会社のトップである」

⑦掃除の広がり　活動は日本中、そして世界にも広まっている。

工場見学

①整理整頓された職場の見学
②掲示物の説明　経営計画表などで、会社目標と計画作成の説明
③社員一人ひとりの目標管理

まとめ

海外の人にとって「掃除をベースにした改善活動」は意外性があり、かつトップが率先垂範して掃除をすることは、自宅以外は掃除したことのない海外の経営トップには衝撃のようです。彼らが帰国後、掃除を始めるケースも多く、その中から自国に来て指導してほしいとの要望も多く出ます。

なお、海外の団体の見学受け入れ企業を募集しています。「掃除文化」を海外に伝える活動にご協力ください。

『GEMBA　KAIZEN』

東海神栄電子工業
MASAAKI　IMAI

田中義人社長は、地元で優れた従業員を採用することが難しく、常に教育という問題を抱えていた。

社員教育は社長の仕事

田中は、それまで会社の目標や問題点を従業員に伝えていなかったことに気づき、１９９８年学習セッション開設、月初の週末に２日、従業員は交替で年１回の参加を求められた。



土曜日は、共通課題。従業員は利害がある問題には積極的に参画し、解決策を考えた。日曜日は、近くのキャンプ場で料理などを楽しんだ。学習専用の教室が増築され、経営計画からボーナスなども扱われた。

掃除との出会い

田中は１９９１年、鍵山秀三郎氏に出逢った。鍵山の経営理念―掃除―に感銘を受け実行に移した。翌朝近くの神社の境内で、子どもが捨てたゴミを掃除しトイレを掃除した。

ゴミが消え、トイレがきれいになると、子どもたちは捨てなくなり、人々はトイレを汚さずに使うようになった。鍵山から聞いていた「掃除をすれば人々の態度が変わる」、は本当だとわかった。

自己規律 ― 5S、挨拶、エチケット

田中は長年、従業員の自己規律に悩んでいた。従業員は、叱られると機械をハンマーで殴った。自己規律に問題があると、何を教えても役に立たなかった。田中は自己規律の３つの活動を考えた。人間関係は良くなり、品質意識が高まり、設備故障が減り、不良率も半分になった。

田中は本格的な清掃プロジェクトを導入した。始業前の15分間、誰もが掃除に集中した。１９９５年７月私が同社を訪問したとき、まず駐車場で驚いた。ゴミ一つなく車はきれいで、ディーラーの展示場のようだった。現場も清潔で、化学薬品を使う現場の床に液体のシミ一つなく、従業員はスリッパと普通の作業着姿であった。

掃除に関する従業員のコメント

・話すこともなかった人と一緒に掃除をして言葉を交わし、今は親近感を覚えています。
・自分の場所だけやっていたが、今は汚れた場所を手伝います。私は人間的に成長しました。掃除はすごい。
・機械や建物にずっと愛着を感じるようになりました。

もう一つの改革「標準化」

掃除が根付いても、田中は何か足らないものを感じていた。朝のかかりが遅く、夕方とても忙しい。月の生産も、月初は遅く月末にピークになる。１９９４年後半、カイゼンコンサルタントは助言した。

「しくみか作業手順かどこかが不適切です。最大の問題は、あなたがこの問題はやむを得ないとして疑問視していないことです」

田中は全員を集めた。土曜日、３～４人単位のチームで、ベテランが手順に従って作業し、残りは観察し、必要に応じて標準を修正する。次に２人目が作業し、問題が出たら話し合い修正する。標準にポイントが記述され、パラメーターも定量化された。工程は単純化され、作業者はボタンを押すだけでよくなった。

日曜日、技術者らも参加した。参加者はこの２日で問題を突き止め、「見える化」が出発点と学んだ。

当初の標準は、技術部門が作成していた。作業の習熟によりスピードは大きく変わり、作業者や製品によっても違うこともわかった。

数週間新標準を実行し、３か月後パートも参加した。ケアレスミスが減り、意識改革も進んだ。技術者らは、従業員に教えるのが仕事だと思っていたが、今は一緒に標準の確立に取り組んでいる。効率が大きく向上し、ラインバランスも良くなった。

作業者のコメント

・10年間経験と勘でやっており、これを言葉にできませんでした。
・朝は仕事がなく、夕方４時は大忙しです。定時で帰りたく、これを検討する機会はありがたい。
・みな時間を忘れ全力で取り組みました。素晴らしい学習体験でした。

現場監督者のコメント

私は、作業者に好きに仕事をさせていたと気づきました。作業者が変わると品質がバラツキ、休めば他の人はできず、標準がいかに大切かを実感しました。

まとめ

６か月が経ち、不良率は４分の１になり、残業も減った。売り上げは減っても利益はアップした。仕事の一部を、パートに回したからだ。東海神栄は、この改革を新設備導入や従業員を雇うことなく達成した。

トピックス

「乾式トイレ」の新しい掃除方法

第262回松江出雲掃除に学ぶ会

島根県 直井（なおい）一晃（かずあき）

■日時　4月21日
　10時半～13時半
■場所　開星中学校・高等学校
　校舎・体育館のトイレ
　8か所
■参加　約90名
　（内生徒11・教員29・保護者25）

旧松江掃除に学ぶ会は2001年2月の宍道湖畔の無人駅清掃に始まり、2006年出雲の会と合流「松江出雲掃除に学ぶ会」が発足しました。

鍵山相談役から「これからは松江出雲掃除に学ぶ会で考えてやっていきなさい」とのお言葉をいただき、自分たちで学校トイレ掃除を工夫してきて262回、コロナ禍でトイレ掃除ができなかったときは、高所作業車を使って窓ガラス拭きもしました。（清風掃々41）

コロナ明け　大々的に

会場の学校法人大多和学園は、大多和聡理事長が当会のメンバーであることから、毎年例会を開いています。コロナ禍でも20名弱で続けてきましたが、今年は小山内仁校長先生が大々的に行おうと呼びかけ、保護者会総会に日程を合わせていただきました。

江津浜田掃除に学ぶ会、周南掃除に学ぶ会に世話人や道具の応援を頼み、約90名が8班編成で臨みました。

「乾式トイレ」にチャレンジ

排水溝のない「乾式トイレ」を徹底的にきれいにすることに挑戦しました。水を流せませんので、カネヨンではその白い粉が拭き残りますし、床の凸凹の汚れが落ちず、まだらな仕上がりになります。

学校に「掃除させてください」とお願いして、きれいにならなかったら申し訳がありませんし、私たちも達成感が得られないため、悩んでいたのです。





とてもきれいになった床

あるツテで、水拭き不要の環境に優しい植物由来の合成洗剤（商品名「スペースショット」）を知りました。使い方を学んで取扱説明書をつくり参加者に周知した上で、今回使うことにしました。

新洗剤を使った結果、床の凸凹の中まで入り、拭きあがりにムラがなく大変きれいになりました。つなぎ目の溝も、歯ブラシできれいにしました。汚れがつきにくい最近の便器は、表面を傷つけないよう、サンドメッシュとカネヨンは使用せず、新洗剤を使いました。

新しい方法を取り入れて効果を実感し、みなの心が前向きになり達成感を大きく感じました。

交流会では、理事長夫人大多和智美さんと先生3人が、学校の梅の木から採れた梅干しでつくったおにぎりをいただきました。とても美味しいと好評でした。

感想発表

皆さんの顔が輝いていました。

・生徒　かなり汚れていてビックリしました。トイレ掃除を通じてみんなとコミュニケーションが取れたのでとても良かったです。

・先生　黒く汚れた床がすごくきれいになり、やる度に気持ちよくなりました。明日から生徒が気持ちよく使ってくれるといいです。

・保護者　一つきれいになると、もう一つきれいにしたい気持ちになった。この気持ちの連鎖が、場所と気持ちをきれいにし、心が整うことにつながると学びました。

・一般　床を掃除したが、1回拭いただけですごくよく落ちた。

・同　（新洗剤は人にも環境にも）安全でやさしいのがよい。

＊

コロナ禍でも学校お掃除にこだわってきて良かったと思いました。また乾式トイレお掃除の心磨きのポイントは、床磨きにあると思いました。松江出雲は新洗剤を使うことを意思決定し、今後も自分たちで考え工夫して、進めていきます。



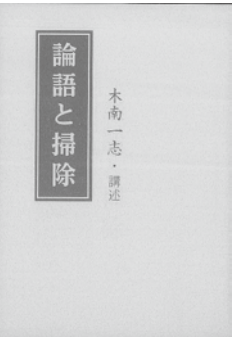
書籍発行

『掃除の絆』
かが能美掃除に学ぶ会20年の歩み
山口健次



２０１２年、市広報誌などで私たちの掃除がとり上げられ、市内の学校で生徒参加のトイレ掃除をするようになりました。コロナ禍が明け、学校では退職や異動で顔見知りの先生が少なくなっていました。この冊子を作成し巻き返しをはかろうとしています。教育長を訪問すると、校長会で案内・配布していただけました。

『論語と掃除』
木南一志・講述



博多駅早朝清掃30周記念大会での講演録。『論語』の章句は、ＮＰＯ法人論語普及会のご協力で、伊與田覺先生著『仮名論語』の浄書を転載。「人間の成長は内から膨らんで丸くなる」、「降りてゆく生き方」などの木南氏の生き方、そして鍵山相談役直筆のお手紙がこころに届きます。ご購入代金全額が能登半島地震で被災された漆芸に寄付されます。

心の教育実践録『教えは生きる』
柿島由和



２０２２年３月、高校教諭を定年退職。この度教員生活や生徒の「心の教育」に取り組んだ経過を退職記念誌としてまとめた。２００８年１人で校内清掃を始め、２０１０年「静岡便教会」立ち上げ、東日本大震災では計11回教え子らと現地支援し、地元では学校のトイレ掃除や街頭清掃を続けてきた。本誌は、活動に参加した教え子らの声の記録、そしてお世話になった方々への報恩録です。

輝き

貝塚市立第四中学校三年　**津田ひとみ**

今まで味わったことのない達成感。私の心が輝いた瞬間でした。

学校のトイレと聞くと、誰もがあの臭い汚れた便器が頭をよぎると思います。私もそうでした。便器を素手で磨くなんて、絶対に考えられない…。その光景を見た時に受けた衝撃は、言葉に言い表せないものでした。

昨年九月、私達の学校に「泉州掃除に学ぶ会」の方々が来て下さいました。私達四中の生徒と一緒にトイレを掃除する。その活動に私も参加しました。それまでも、学童保育、老人ホーム、障害者の施設など様々な場所でボランティア活動に意欲的に参加してきました。そのたびに「ありがとう」と感謝される、温かい笑顔に包まれる事がうれしくて……。

以前の私は、完璧主義者でした。何でもできる良い子と思われたくて必死でした。私がそんな風に思うようになったキッカケ――それは小学生の時、両親が別々に住む事になりました。私にとって父のいない寂しさより、毎日働き続けている母の姿を見る苦しみの方が何倍も大きいものでした。何もできない幼い自分のもどかしさ……。忙しい生活の中で、常に笑顔を絶やさなかった母が初めて流した涙。今でも目に焼きついています。

その時決心したのです。「良い子になろう」と。「お母さんに喜んでもらいたい」。小さな心に芽生えた大きな想いでした。

やりたくない事でも、周りの人が見ているからやる。人の目ばかり気にする日々。いつの間にか建前だけの私と本心の私、二人の私を使い分けるようになり、「良い子」を演じるようになっていきました。その方

が楽だし、周りも認めてくれる。純粋に母を思いやる気持ちが間違った方向に進んでしまっている事にまだ私は気づいていなかったのです。

そんな私が、荒れていると噂の四中に入学しました。この学校では、生徒会を中心に学校を良くする為という目標を持ち、様々な取り組みを行っていました。良い子でいたい私はそんな活動にも積極的に参加しました。でも、心の中では「何で私が掃除なんか……」「しんどい」「面倒くさい」と、もう一人の私が囁いていました。上辺だけの心が入っていない活動を続けていました。

そんな時出会ったのが、学ぶ会の方々。何のためらいもなく、汚れた便器を素手で磨き始めたのです。一瞬鳥肌がたちました。「何でそこまでして……」その時、私の中で何かが音をたてて崩れていくのを感じました。

何の見返りも期待せず、無償の想いでひたすら便器を磨く人々。自分の価値観のちっぽけさを思い知らされました。

私が今まで大切にしてきたことって何だったんだろう。他人に良く見られたい。その為に本当の自分を抑えてきた。ウソで塗り固められた空っぽな人間。私は良い子なんかじゃない。掃除だって好きじゃない。

私は弱い人間なんだ。

――今まで心の奥に閉じ込めていた感情が一気に溢れ出してきました。「変わりたい…心の底から頑張れる私に」。そう強く思いました。そして、おそるおそる、自らの手を便器に突っ込んでみる…すると不思議な事に抵抗感は薄れていき、逆にきれいにしたい一心で夢中になって磨き続けている自分に気づいたのです。



みるみる内に清潔感の漂う真っ白なトイレに大変身。充実感で胸がいっぱいになりました。私自身の汚れた部分もこの便器の汚れとともに、洗い流されたような気がしました。自分の殻を破り、一歩大きく成長することができました。

今ではすっかり当たり前になったクリーン作戦。やるたびに皆の達成感に満ち溢れた笑顔が輝いています。この輝きが波紋のように広がっていき学校や社会をも変えていく大きな力になっていきます。

自分の心を磨くクリーン作戦。

二十年後の後輩達の為にも、伝統として繋いでいくことが私の使命なのです。

（月刊『致知』　2007年2月号）

鍵山相談役のことば

見事な文章です。発表する態度も自然であり、且つ堂々としていて敬服しました。大阪大会最優秀賞受賞にふさわしい内容です。『致知』を愛読しておられる皆様に、新春の明るい話題として紹介させていただきました。第四中からは他にも高塚いずみさんなど、津田さんに匹敵する少年少女が現れています。

このように輝く少年少女が第四中からなぜ誕生するのかは、先生方にお会いしてよく分かりました。至誠を備えた指導者の下には優れた生徒が生まれることに納得しました。津田さんを指導された川崎雅也先生は、朝早くに登校して、百三十人もの生徒さんの日誌に朱を入れておられるとのことで、頭が下がりました。

日本を美しくする会の活動を通して、全国には素晴らしい先生方が大勢いらっしゃることを知り、嬉しく思っております。

教育と掃除

一冊の本との出会いが
私の人生を変えた（1）

鍵山相談役の訓え

元山口県公立高校校長　佐古（さこ）　利南（としなみ）

佐古利南先生(82)は、鍵山相談役の本に出合って掃除を知り、その後教育困難校の校長として赴任。学校の荒れに対して掃除を取り入れ、学校は立ち直り、4年後生徒や地域から感謝されて定年退職を迎えました。

（2024・1・27鍵山教師塾in伊勢の講話に加筆）　（編集　編集室）

＊

目に飛び込んできた一冊の本

私は山口県の公立高校の進学校で教員をしており、当時は教頭でした。進学校でもゴミ箱は一杯、靴は脱ぎっぱなし…今は違うでしょうが、学校で一番汚いところは職員室で、先生方の机の下はほこりだらけでした。私はこれを何とかしたいと思っていました。

1995年ころのことです。本屋に入るとある本が目に飛び込んできました。鍵山相談役の『日々これ掃除』(学習研究社)でした。

その本を読んで驚きました。鍵山相談役は人々の無理解の中、ただひたすら掃除を続けられた。それは、「人の荒む心をなくしたい、荒む心を和らげたい」との思いからだというのです。つまり「場の浄化が人の心をやさしくする」というのです。これは私には新鮮な驚きでした。それを「会社でただ一人10年間トイレ掃除を続けた」というのです。私はそれまで、人には言っても自分ではしない評論家でした。



この本によって、私の人生は一変しました。朝早く学校に行き、一人で掃除して歩きました。特に職員室では机の下のほこりを掃除機で除去、喫煙室では吸い殻などの徹底した掃除を始めました。しかし、これは先生方には嫌味だったでしょうね。(笑)　それでもやり続けました。

私は相談役に手紙を書きました。



するとすぐに返書と共に多くの本が送られてきました。私は相談役を見習い本格的なトイレ掃除をしてみたいと思いました。

1998年(平成10)、A市のB高に校長として異動しました。そこは教育困難校。どうしていいのかわかりませんでしたが、徹底した掃除が一つの鍵になるのではと思いました。そのA市には「掃除に学ぶ会」があり、徹底したトイレ掃除を教えてもらいました。

破壊との格闘

4月着任して、その荒れように大変ショックを受けました。いたるところが壊されていました。事務室に修理を依頼しましたが、断られました。「修理してもすぐ壊されるので意味がない」というのです。

生徒らの登校前に、掃除道具とゴミ袋を持って校内を巡回しました。教室の壁紙は剥がれおち、天井からは垂れ下がっていました。出入口の引き戸のゴムクッションは、例外なく刃物でズタズタにされていました。こんな環境にいれば、生徒の心は荒むはずだと思いました。

早目に手を打てば、これほど教室が荒らされることもなかっただろうと。そして、こんな状態を放置しておくわけにはいかないと思いました。小さな破壊も許さない「割れた窓」理論＊ですね。

ドアクッションは直ちに取りかえ、壁紙は予算がないため糊を買い、夏休みに全教室のはがれた貼り紙を補修していきました。掃除道具置場やロッカー破損も修繕しました。しかしやってもやっても破られるいたちごっこでした。

事務室はさじを投げていましたが、私は校長室に用具を備え、直ちに補修しました。やがて破壊活動はほとんどなくなりました。喫煙行為も吸い殻を徹底して拾い、喫煙の形跡を消すことで、姿を消していきました。

ルーズソックスの扱い

着任早々、職員会議の直前に教頭から議題「ルーズソックス全面禁止」を聞き、驚きました。こんな重大な問題を校長に一言も相談せず提案するのです。案の定、賛否真っ二つとなりました。結局「実施するが強硬手段はとらずに、生徒にしっかり語りかけて下さい」と指示しました。

反対署名が始まり生徒総会でも反対意見続出でしたが、予定通り6月から実施しました。3分の1くらいがルーズソックスを履かないで登校しましたが、学校が強硬手段を取らないとわかるや、再び履き始めました。

先生方の必死の呼びかけも無視され、先生方は生徒を見ないように廊下を歩くのです。生徒は「先生は何も出来やせん」と思うだろう、これでは教育は成立しないとの危機感を持ちました。



保護者に支持を求める

服装の乱れ、化粧、大量の遅刻者、学習意欲低迷、喫煙、公共物破壊など、多くの問題がありました。秋にPTA役員に実情を訴え、実態把握のため朝校門前に一緒に立っていただきました。役員からは口々に学校方針を支持するとの言葉を得たので、「強硬手段をとってでもルーズソックスを禁止する」提案をしました。

もう反対する教師はいません。10か月前に紛糾した会議を思うと隔世の感がしました。翌春新学期を迎えた時、職員全員で校門に立ち預かったルーズソックスが50足。それでピタリと止みました。荒れの対応には、教職員の一致と保護者の支持が必要だと学びました。

教師側の問題

荒れる学校に共通していることは、校長と一般教職員との乖離、教職員間の対立です。荒れる生徒の矢面に立って、必死でそれを食い止めようとする教師の一方で、かつての私のように汗をかかず会議のときだけ生徒の弁護に回り穏便にと叫ぶ教師の対立などは、その最たる例です。

ある教師のうわさが入ってきました。40代後半の男性教師の授業が成立しておらず、その悪影響が他の教師の授業にも影響しているとのことでした。当時組合の力が強く、校長は授業中の教室に入れませんでした。「教師には教育権がある。校長が教室に入ると、教師は自分の授業ができない」というのです。私は他の教師に呼びかけ、見学できるようにしました。

その教室では、生徒が時間通りに教室に入らない。入れば机上には化粧品だらけ、教科書などありません。最前列の4人の女子生徒は、おしゃべりばかりしていました。私はこの4人を教室外に出すように頼み、彼らに対して「君らがそんな態度であれば、私たちはあなた方を教育する自信がない」と、4人の親を呼んで連れ帰るように頼みました。2人の親は「教師が悪い」と反論しましたが、私が譲らなかったため、この2人も子どもを連れて帰りました。4人は反省し、きちんと授業を受けると約束したので、教室に戻しました。これを切っ掛けに授業の不成立はなくなりました。

（つづく）

〒740-0035 山口県岩国市海土路2丁目86-12

*「割れた窓」理論

割れた窓を放置すると、やがて他の窓も割られる。すると「ここでは何でも許される」という無法状態のサインを発する。崩壊寸前のニューヨーク地下鉄は、この理論で大きな効果を上げた。

1982年犯罪学者J・ウィルソンとJ・ケリングが、「割れた窓理論」発表。

1984年デビッド・ガンがNY地下鉄総裁に就任、「落書きは地下鉄崩壊の象徴」として落書き消し、そして無賃乗車を徹底的に取り締まった。

1994年、NY市長に就任したジュリアーニは警察官を大幅増員し、泥酔、放尿、ポイ捨てなどの軽犯罪を徹底的に取り締まった結果、重大犯罪は、1992年62万7千件から、1997年は35万6千件（△43%）。殺人は、1992年2、154件から、1997年770件（△64%）に減少した。



相談役から紹介された
「割れた窓」理論を掲載した本

SDGsと経営

ゴミ削減プロジェクト「横浜G30」行政主導によるゴミ削減（2）

参議院議員　中田（なかだ）　宏（ひろし）

松下政経塾で「ゴミ」の研究を志した中田さんは、各地のゴミ処理の現場に入ります。（編集室）

＊

西宮市に手紙を書く

1989年（平成元）秋、私は「廃棄物の研究をしている松下政経塾生です」という書き出しで兵庫県西宮市役所に手紙を書きました。

当時西宮市は、リサイクル先進地に数えられていました。担当課に電話を入れ、後日担当課長を訪ねました。私は一般家庭から出るゴミをどのように資源化しているのか勉強するために、現場で働かせてほしいと伝えました。

松下政経塾には、現地現場主義という言葉があります。物事の本質は、現場でしか知りえないという意味です。ゴミ問題の研究をすると決めた私は、その現場に足を運ばなければなりません。しかし、西宮市の担当課長は外部の人をゴミ処理行政の現場に入れた前例がないと難色を示しました。

行政として予想された答えでしたが、私は食い下がりました。万一の怪我などの責任は自分で負うと一筆入れるので何とか受け入れて欲しい、と懇願しました。「1日なら」と言う課長に対し、私は2か月とお願いしたものですから、部長も出てきての協議になりました。

結果、西宮市の中間処理施設内で分別作業をしている下請事業者に計ってくれ、2週間作業させてもらう許可を得ました。

「燃やす」と「燃やさない」の西宮市

阪神電車甲子園駅からバスで、鳴尾浜の西宮市東部総合処理センターに通いました。25歳の私より随分年上のおじさん、おばさん約10人がゴミの分別をしている、プレハブの様な建物の2階が現場でした。両手に軍手、さらにその上に分厚いゴムの手袋を装着すると、手が一回り大きくなり握力が奪われます。口にマスク、目にゴーグルを着けて作業に加わりました。



人の手によるゴミの分別作業
兵庫県西宮市

西宮市では、家庭ゴミを「燃やす」と「燃やさない」に分けて排出するルールでした。燃やすゴミはそのまま焼却され、燃やさないゴミは再資源化の工程に回ります。私がまずやったのは、レジ袋などに入れられた燃やさないゴミを、袋から取り出す作業でした。

袋を左手で掴み上げ、右手の千枚通しで切り裂いてゴミをベルトコンベアに出します。瓶やプラスチック、割れた食器など様々なものが出てきます。それらはベルトコンベアで流れていき、ガラガラと大きな音を立てて鉄だけ磁石に吸い上げられます。

機械的に選別できるのは鉄だけで、以降は、ベルトコンベアで流れてくるゴミの中から作業員が資源物を拾っていきます。アルミ缶、透明の瓶、青の瓶、茶色の瓶など、自分が拾う分担が決まっていて、脇のシューターに投げ入れます。

シューターから滑り落ちた缶や瓶は、1階のヤードに小山となり、ここから再生工場に運び出されます。こうした手選別で分別をするのが西宮市のやり方でした。

燃やす、燃やさないの定義はあるものの、徹底されているわけではなく、市民の主観で判断された結果、定義とは違うものが数多く入ってきます。

例えば、プラスチック製品、動物の死骸、紙おむつ、乾電池、注射針など。包丁やナイフなどは新聞紙等で包むのがルールですが、むき出しのままのことも少なくありません。分厚い手袋をしていても危険な作業でした。

善通寺市、千歳市・・各地を回る

香川県の善通寺市に行きました。ここでは市民が徹底して分別していました。紙は新聞紙、雑誌、段ボールなど種類ごとに、瓶は色ごとに、傘を捨てるにも布と金属骨を分別する徹底ぶりでした。

ゴミ収集車で集積所を回ってみると、瓶は軽く水ですすがれていて匂いもなく、とても綺麗で驚きました。善通寺市は最終処分場が豊富ではないので、分別による再資源化で最終処分場に入る量を減らす努力をしていました。

北海道千歳市では、ゴミ収集日に町内の人がのぼりを立てて回収ボックスを配置し、街角に集積所が出来上がります。そこに市民が資源ゴミを持ち込んで分別します。

最終処分場に行って驚きました。さすが広大な北海道、あと50年埋め立てが可能だというのです。それでも再資源化に取り組む姿勢は、本当の意味で先進的な取り組みに思えました。

日本各地の市町村の現場に行き、作業をしつつ研究しました。

行政がやるか市民がやるか

各地を見て私が得た結論は、「再利用・再資源化には必ず分別が必要」、そして「分別のルールは焼却炉の性能などで市町村ごとに異なる」ということです。

最大のポイントは、分別を行政サイドがやるか、市民サイドがやるかです。行政が分別をやれば市民は楽ですが、その工程が見えず再資源化に対する市民の関心は低いままです。市民が分別すると、市民自身がゴミか資源かと考えて問題意識が上がります。

やがて、全国のゴミ処理・再資源化の事例研究を発表するようになり、是非聞きたいと言ってくれたのが熊本県人吉市です。人吉市は九州山地に囲まれた盆地にある人口3万人の市で、埋め立て処分場の限界が近づいていました。

人吉市に足を運び、市長と担当職員に全国の取り組み事例を話しました。そして、ゴミ処理行政を大きく転換したいので力を貸してほしいと言ってもらい、1990年10月にリサイクルアドバイザーの委託を受けました。

その後、担当課の職員と再資源化のための分別の仕組みを策定し、市内各地の説明会で話し、ゴミ処理政策の立案と実行に携わりました。人吉市のゴミは再資源化率が高まり、埋め立て処分量は大きく減りました。


ゴミの研究に取り組む中田宏氏

経営者の志を見る

もう1つチャンスをいただきました。掃除でお会いする機会が多くなっていた鍵山秀三郎氏から、テレビコマーシャル（CM）を作ってもらえないかと言ってもらったのです。

当初その意味を理解しかねました。テレビCMといえば、商品の販促のために高いお金を払うわけで、ゴミやリサイクルとまったく結びつかなかったからです。鍵山さんの話はこういうことでした。

イエローハットは日本テレビ系列で毎年夏に放映する「24時間テレビ 愛は地球を救う」のスポンサーで、この番組で流すCMは、番組の趣旨に則って世の中の役に立つ内容にしたいというのです。

合点したものの大変驚きました。他のスポンサー会社は、日常と同じCMを流していました。鍵山さんは「中田さんが素晴らしいと思うゴミの出し方、人の姿をCMで流しましょう」と言ってくれたのです。

早速、イエローハットの広報担当の方と打ち合わせました。私は香川県善通寺市を選び、市役所に趣旨を説明し理解してもらいました。後日、イエローハットの担当者と制作会社の人と、善通寺市民の朝の分別風景をカメラに収めました。

「ゴミと一緒に心捨ててませんか」

30秒のCMは善通寺市民が手際よく分別している風景を映し出し、最後に「ゴミと一緒に心捨ててませんか」というナレーションで終わります。その声は俳優・声優として著名な森本レオさんです。

CMは1991年7月の24時間テレビで全国に放映されました。「ゴミと一緒に心捨ててませんか」のコピーは、私が鍵山さんに言った言葉で、まだ使えるものまで捨ててしまうのは、ゴミと一緒に「もったいないという心」も捨てることにつながると考えていたからです。

一民間企業が、自社には一銭の役にも立たないようなCMを作成してくれました。その24時間、私はテレビにかじりつき、流れるたびに感動しました。

今でこそ社会課題を取り上げるCMもありますが、30年以上前にはまずありませんでした。経営者の志、会社の理念を見ました。



「24時間テレビ」
イエローハット様のテレビCM(1991年)

佳書抄録

『鍵山秀三郎「一日一話」』(12)
PHP研究所
鍵山秀三郎(著)
亀井民治(編)

心の荒み

仕事その物で、人の心が荒むようなことはありません。荒みはほとんど、人と人との人間関係から生じるものです。

心を荒ませないためには、人に対して親切にすることです。そして、身の回りをきれいにすることです。

人を喜ばせることに心を砕き、汚いところをきれいにすれば、不思議と心が落ちつき、心の荒みは消えていくものです。

(9・19)

豊かな社会

わがままの許されることが豊かな社会である、と勘違いをしている人がいます。また贅沢できることが豊かな社会である、と信じている人がいます。

わがままをし、贅沢をすればするほど豊かな社会とはほど遠いことだと思います。

豊かな社会にするには、質素を心がけて環境をきれいにすることです。環境が整えば、気持ちが落ち着き、豊かな社会を実現できるようになります。

(9・28)

人の心

独立した途端、思いがけず冷たい対応をされたのが、もっとも信頼していた仕入先でした。

人の心というものは、まことに不思議なものだと思います。その仕入先も、当社が順調に発展するようにしたがって、挨拶に来てくださるようになりました。現在、昔のことには一切触れず、取引をさせて頂いております。

(10・4)

感謝に勝る能力なし

「感謝の気持ちが真の働きを生み出す」とか「感謝に勝る能力なし」といいます。

その通りだと思います。

感謝の念を持つ。人生の大原則です。生かされている自分に感謝できる人。どんな小さなことにも感謝できる人。幸せな人生を送っている人に共通した資質です。

感謝こそ人生を潤す泉だと思います。

(10・21)

心の大きい人、小さい人

心の小さい人というのは、自分のことしか考えられない人のことです。せいぜい考えても、自分の家族と自分の事業だけ。

それに比して、心の大きい人というのは、自分のことだけでなく、いつも他人を思いやることのできる人のことです。

さらに、自分を取り巻く地域社会、国家、地球、宇宙のことまで考慮して生活する人のことです。

(11・22)



(絵・上村 禎彦)

情報公開の意義　「清風掃々」第39号

「NPO制度では、所轄庁の監督をゆるくし、その分『情報公開を通じた市民の監視を前提とする』とあり、事業報告書などは一般に公開する義務があります」

情報公開

日本を美しくする会　支出明細表
2023年度実績と2024年度予算

「清風掃々」第49号で掲載しました「円グラフ」の明細表です。

事業名		科目	2023年度(令和5)実績 内容	2023年度(令和5)実績 円/年	2024年度(令和6)予算 円/年	2024年度(令和6)予算 内容
管理費	J役員報酬	専務理事	給与	1,800,000	1,800,000	
			厚生労働費(保険、年金など)	82,074	180,000	
		人材育成	事務長引継ぎ	0		
		小　計		1,882,074	1,980,000	
	K経理委託	外注	経理事務(60,000*12回)	720,000	720,000	
		石井会計	顧問料	20,000	20,000	
		司法書士	定款変更費	73,505	62,000	
		小　計		813,505	802,000	
	L地代家賃	西新宿事務所家賃	家賃、共益(75,370+5,805)*12	998,670	1,006,860	83,905/月×12
		総会会場	安与商事	84,250	66,000	
		火災保険料	事務所	24,000	24,000	
		小　計		1,106,920	1,096,860	
	M事務経費	事務経費	ミモザ保守料・ウイルスバスター	87,273	50,000	
		クラウド利用費	レンタル料		100,000	
		事務用品	封筒・インク・用紙	28,310	100,000	
		スタッフ交通費		273,551	250,000	
		振込手数料	ジャックス	336,171	320,000	
			三菱、郵貯	57,962	35,000	
		コピー機	リース5年、17,064*12か月	204,768	40,000	
		租税公課				
		打ち合わせ	手伝い食事	12,936		
		団体祝金・年会費	賀詞・年会費	14,125		
		小　計		1,015,096	895,000	
	N通信・光熱費	水道光熱費	電気、水道、ガス	68,523		
		通信費	WiFi 4,413円*12月	57,156		
			ZOOM	26,050		
			電話　NTT	95,625		
			宅急便　佐川、ヤマト			
			郵便　切手、レターパック、ハガキ	38,983		
		小　計		286,337	470,000	
	O	特別予算	臨時の出費	0		
		小　計		0	0	
	P	慶弔費		92,000		
		小　計		92,000	50,000	
管理費　計　(b)				5,195,932	5,293,860	
支出合計　C(a+b)				13,231,488	13,444,060	

事業名		科目	2023年度(令和5)実績 内容	2023年度(令和5)実績 円/年	2024年度(令和6)予算 円/年	2024年度(令和6)予算 内容
事業費	A指導援助	ブロック大会	交通、宿泊、懇親、参加費	300,000		
		リーダー研修	関東B・関西B・沖縄B	126,784		
		総会	登壇者・ビデオ撮影	80,000		
		専務理事　車	ETC、駐車料	195,551		
		指導援助小計		702,335	520,000	
	B普及啓発	清風掃々	編集(内製)	600,000	600,000	
			印刷(晃南印刷)	1,971,400	2,129,600	
			梱包発送(晃南印刷)	525,131	660,000	
			発送（レターパック・佐川）	363,717		
		取材出張費	特派員	149,534	282,100	
		清風掃々小計		3,609,782	3,671,700	
		書籍		0		
		書籍等小計		0		
		ホームページ	リニューアル　外注	1,600,000	0	
			管理　外注	0	1,800,000	15万円/月×12
		webマガジン	晃南印刷（5万*4）	275,000	200,000	
		メルマガ	配信　内製	100,000	100,000	
		リーフレット	啓発資料	0	258,000	
		人材育成		0		
		HP等小計		1,975,000	2,358,000	
		普及啓発小計		5,584,782	6,029,700	
	C国際交流	現地支援補助	土産含む 台湾、ルーマニア	96,120	350,000	
		渡航費	事務局、通訳など	382,270	450,000	
		その他		0		
		人材育成	海外専任者育成	0		
		小　計		478,390	800,000	
	D情報交換	理事会、総会	弁当代、飲食など	128,668	100,000	
		会場費	安与ホール	90,405		
		小　計		219,073	100,000	
	E災害支援	災害義援金		0		
		小　計		0	0	
	Fその他	書籍購入	てんぴんの詩DVD	55,800		
		メルマガ管理料	アークプロジェクト	60,500	60,500	
		消耗品、コピー 、名刺他	大塚商会、議事録ｾﾝﾀｰ等	55,175	60,000	
		移動ガソリン代	専務理事	50,190	200,000	
		振込手数料		660	10,000	
		小　計		222,325	330,500	
	G	便教会・教師塾		300,000	300,000	
		小　計		300,000	300,000	
	H	記念事業	30周年式典	458,651		
		小　計		458,651	0	
	I	法人都民税	新宿都税事務所	70,000	70,000	
		小　計		70,000	70,000	
事業費　計(a)				8,035,556	8,150,200	

ちいき通信



関東　羽田街道おもてなし清掃

6月2日第100回を迎えました。2016年4月、東京オリンピックを控え羽田空港幹線道路沿いの大量のゴミを嘆かれた鍵山相談役の想いから始まりました。当初は10人程度で10m進むのがやっと。次第に参加者が増え、大田市場西門前を中心に南北600m上下線の範囲をほぼカバーできるようになりました。近隣の東京都野鳥公園様、大田市場様ともご縁が深まり、国道事務所様は植栽剪定や道具置場の便宜も図ってくださいました。リコー様からの助成金では倉庫を購入させていただきました。2019年「ボランティアサポートプログラム」を締結、国道事務所、大田区、我々の三者連携の活動となっています。沿道に花も植え始めました。東京オリンピック終了後、「やめれば元の姿に戻る。日本の玄関から日本を良くしよう」との思いで続けています。

（菅原伸吾）

関東　滝沢ごみクラブ ごみフェス

芸人滝沢秀一さん主宰の滝沢ごみクラブは、ごみを無くす活動を広めています。5月3日（ごみの日）から5月30日（ごみゼロの日）はごみフェス期間と銘打ち、5月3日東洋製罐株式会社と共同でオープニングイベントを行ないました。理想のごみ箱案コンテストやワークショップ等を実施。ごみフェス期間中は、ごみ拾いイベントやゴミ分別紙芝居上演、食品ロスキッチンカー、古着アップサイクル、マイクロプラスティックリサイクルなどを行ないました。企画数115、参加延べ3,043名、ごみ量45L相当×390袋。（佐藤誠）



中部　静岡便教会

静岡便教会のスローガンは、「日本一の山富士山にふさわしい日本一きれいな街を目指して」。毎月第2、第3、第4日曜日の早朝、富士市の3か所で街頭清掃をしています。

以下5月26日「第81回JR新富士駅街頭清掃（第4日曜日）」を紹介します。東宮島区、田子浦まちづくり協議会環境整備部の皆さん、小中高生、計53名が参加しました。前日NHKで放映された、SNS映えで有名な「富士山夢の大橋」のゴミ拾いをした高校生4人が参加しました。その1人はリーダーを志願。閉会式で期待を込めて「黄金のトング」を贈呈しました。田子浦小の5年生は、国語教育誌「ふもと」に掲載された掃除体験を堂々と発表しました。3年間街頭清掃に励んだ私立富士見高校の3名は、推薦で茨城大学、都留文科大学、上越教育大学に今春合格しました。次世代を担う若い人が自己肯定感を高め、積極的に世のため人のためになる活動に取り組む姿は美しいです。

（柿島由和）



中部　扶桑東小愛校活動

私たちは2016年から「扶桑東小便教会」で学んでいます。卒業前には、6年生による奉仕活動をしてきました。3月6日の第72回は「愛校活動」と銘打って、小学6年生児童に、高野修滋先生、東海学園大学生、便教会のメンバーが加わり、90名で「トイレ掃除―現場実習」を行ないました。子どもたちの感想です。「いつも見ていないところを見るともっと汚くて、もともとに近づけるのが大変でした」「僕は、粘り強く一つひとつやっていくことが大切だと学びました」「地球全体をきれいにしていきたい」「環境の事も考えて掃除をすることを学びました」

（木原勝利）



関西　TOTO見学

汚れがつきにくい加工が施された便器が市場投入されてすでに二十数年、サンドメッシュや研磨剤入り洗剤は、便器を傷つけます。4月16日、福岡、筑豊、大阪の有志10名がTOTO発祥の地小倉で、

掃除方法を考える機会としました。小倉工場で製造工程を、TOTOミュージアムでTOTOの歴史やトイレの歴史を学びました。「100個製造のうち1個の不良でも、お客様にはその一つがすべて」、この精神をTOTO社員が共有し、誇りをもって品質管理を徹底しています。トイレ掃除では、場所はお借りしているもの。前よりきれいにはしても、傷めてしまっては本末転倒。独りよがりではなく、相手に負担をかけない掃除方法の実践を誓いました。（愛原啓介）



関西　大阪天満宮十周年

2015年に始めたお掃除が、4月21日10周年を迎えました。参加者34名、本殿班は主に桟(さん)を、トイレ班は排水溝もきれいにし、境内班は樟(クスノキ)の落葉を掃きました。掃き掃除はほうきの穂先を神殿に向けず、外に向かって掃きます。閉会式後に正式参拝し、神社から感謝状を賜りました。大阪の顔「天神さん」のお掃除を10年間、コロナ禍でも続けてこられたことに、心より感謝しています。これからも周りの方のお役に立つ生き方をして、喜んで活動を続けて参ります。なお、本活動は大阪天満宮社報『てんまてんじん』に掲載されました。（下正晴）



中国　ブロックリーダー研修

安芸高田掃除に学ぶ会は、2003年元吉田警察署長の故竹内光弘氏を中心に立ち上げました。愛郷小学校などで卒業前トイレ掃除を継続してきましたが、コロナ禍により、駅・道の駅・公園トイレに場所を移し、人数減少で現在4名ですが、一度も休まずに毎月続けています。5月25、26日中国ブロックリーダー研修を主催しました。利会長はじめ38名が参加、美土里小学校のトイレ掃除、井辻産業株式会社の工場見学。翌日は、神楽門前湯治村にて座学研修会を行ない、鍵山幸一郎様からご講話をいただきました。（山田正治）



四国　ゴミゼロ運動 in 小松海岸

2011年全国ゴミゼロ一斉清掃に賛同して始まった本活動は、徳島、阿南、四国中央の各掃除に学ぶ会と(株)ふじやの合同活動です。5月25日第11回を迎えました。1、002名が集い、子どもは、過去最高の136名、4班編成200m間隔で約1時間、流木やゴミを拾いました。終了後カレーをいただき、今年初めてお子様イベント(保育士ヒーローブレイクショー、徳島市のキャラクター)を開催しました。スタッフ、参加の皆様に感謝、「一人の千歩より、千人の一歩」を実感します。（鍛谷幸一）



台湾　2024年次大会

4月20、21日に開催されました。掃除活動が日本を超えて世界で広まっている現状について知りたいと思い、参加を決めました。参加者は約500人、このうち日本人は30名でした。台湾の皆さんは、私たちをあたたかく迎えてくだいました。大学生との交流の中で、日本と台湾、中国と台湾の関係について質問されたり、京都新洗組の学生主体の活動に興味を持ってくださいました。言葉が通じなくても、きれいになった駅を見て同じように達成感を感じることから、掃除は国を超えて人を繋いでいると実感しました。台湾の活気を京都に持ち帰り、京都新洗組から日本全国に元気を与えられる活動をしていきたいです。（京都新洗組隊長　二宮陽子）



川柳こころの散歩道（11）

今号のお題は「祝」。今回は難しくて投句出来なかった…とのお声もいただきました。それでは皆様の作品を見てまいりましょう。

川柳ワンポイントアドバイス

「誇張する」

△毎日を祝いたくなる掃除道
（東京都／川野士郎）

川柳は誇張することで、作者の思いがより鮮明になります。「祝いたくなる」の表現は、いささか弱いので言い切ります。

○添削句
毎日を祝って歩む掃除道

言い切ることで、迷いなく凛としてこの道を行く作者の姿が立ち上ってきます。

＊お題「祝」入選作 13名32句

オメデトウ声音にトゲが見え隠れ
（和泉市／野依佐千子）

・川柳の表記は、平仮名・カタカナ・漢字のどれを用いるかにより、作品の表情が変わります。この句は上五「オメデトウ」のカタカナ表記に言葉と裏腹の微妙な心理が表れていて秀逸です。

サプライズ似顔絵ケーキ笑い出す
（泉佐野市／古谷りり）

・「祝」の言葉がなくとも賑やかなお祝いの様子が思い浮かびます。「笑い出す」の主語がケーキとなり◎。

旅立ちにやっと親父と飲めた酒
（草津市／宇野弘子）

・旅立ちという別れを目前に、互いに心を開くことができた父子。言葉数はなくとも祝福の酒の旨さよ。

祝日の意味わからずも国旗挙げ
（東京都／川野士郎）

生きてきた証に祝電が届く
（大阪市／川端日出夫）

老夫婦ささやかなりしバースデー
（高松市／杉本千春）

記念日で空白埋めるスケジュール
（大阪市／釜田かな湖）

喜寿祝う窓から見える初日の出
（宝塚市／巽　郁子）

バースデーろうそく三つ口すぼめ
（高槻市／岡本　悠）

51号お題「歌」（9／15締切）
52号お題「犬」（12／15締切）
s.f777.ikenaga@gmail.comまで。
ご一緒にLet's川柳！

中川千都子（なかがわちづこ）
心理カウンセラー、川柳作家。
川柳専門誌『現代川柳』編集長

日本を美しくする会　本部世話人(理事)名簿

	役職(担当)	氏名	会社名	〒	住所	電話	FAX
理事	会長	利　哲雄	日本企画（株）	273-0005	千葉県船橋市本町6-21-16	047-426-0026	047-426-6071
理事	副会長	白鳥　宏明	白岩運輸（株）	414-0045	静岡県伊東市玖須美元和田729-36	0557-37-9327	0557-37-8058
理事	副会長・事務長	千種　敏夫	(有)エムシイエス設計	194-0043	東京都町田市成瀬台2-30-14-C303	042-739-1926	042-739-1927
理事	財務担当部長	塩貝　久	クリーンテックシオガイグループ本社	120-0047	東京都足立区宮城1-6-15	03-3919-3301	03-3919-6623
理事	広報担当部長	中島　セイジ	(株)QB総合研究所	111-0024	東京都台東区今戸1-2-10 JKビル1F	03-6802-4788	03-6802-4789
理事	北海道ブロック長	田村　健一	北ミート（株）	007-0826	北海道札幌市東区東雁来6条2-2-25	011-783-7111	011-783-7268
理事	副*東北ブロック長	冨田　浩志	(株)とみひろ	990-0031	山形県山形市十日町4-1-3	023-635-1212	023-635-1228
理事	関東ブロック長	前濱　勝二		400-0404	山梨県南アルプス市古市場250-3	055-287-6368	055-287-6368
理事	中部ブロック長	杉浦　三代枝	スギ製菓（株）	447-0857	愛知県碧南市大浜上町3-85-1	0566-45-2020	0566-45-2021
理事	北陸ブロック長	松木　延倫	土地家屋調査士事務所	918-8104	福井県福井市板垣1-523	0776-34-8648	0776-36-2906
理事	副*関西ブロック長	下　正晴	(株)丸金	577-0815	大阪府東大阪市金物町5-13	06-6724-1055	06-6721-9009
理事	中国ブロック長	小西　敏之		710-0803	岡山県倉敷市中島173-9	090-4800-0524	086-465-3788
理事	四国ブロック長	田中　正志	ギノー味噌（株）	791-3152	愛媛県伊予郡松前町大字永田松ノ隣345-1	089-984-2135	089-984-7300
理事	副*九州ブロック長	廣瀬　透	(有)学優舎	827-0003	福岡県田川郡川崎町1	0947-72-6298	0947-72-5599
理事	沖縄ブロック長	石川　元義	(株)いしかわ文明堂	903-0104	沖縄県中頭郡西原町字兼久66	098-835-8001	098-835-8177
理事		竹花　豊	おやじ日本	150-0043	東京都渋谷区道玄坂1-2-3-17階	03-3499-1877	03-3499-1877
理事	顧問	田中　義人	東海神栄電子工業（株）	509-7201	岐阜県恵那市大井町630-1	0573-25-4414	0573-26-5040
理事	顧問	伊藤　信幸	(株)ホットマン	982-0034	宮城県仙台市太白区西多賀4-4-17	022-243-5091	022-243-5094
監事		鍵山　幸一郎	(株)幸栄企画	154-0001	東京都世田谷区池尻2-37-12-701	03-5712-8808	03-5712-8810

(注)「副*」副会長

各地　代表世話人名簿

	会の名称	代表世話人	会社名	〒	住所	電話	FAX
海外	ブラジル	利　哲雄	日本企画（株）	273-0005	千葉県船橋市本町6-21-16	047-426-0026	047-426-6071
	中国	陳　暁麗	泰邦（株）	540-0012	大阪府大阪市中央区谷町3-4-5-801	06-6966-0028	06-6966-0029
	アメリカ	塩貝　久	クリーンテックシオガイグループ本社	120-0047	東京都足立区宮城1-6-15	03-3919-3301	03-3919-6623
	台湾	秋山　浩司	東海神栄電子工業（株）	509-7201	岐阜県恵那市大井町630-1	0573-25-4550	0573-25-1861
	北海道	ブロック長　田村　健一					
1	札幌	田村　健一	北ーミート(株)	007-0826	北海道札幌市東区東雁来6条2-2-25	011-783-7111	011-783-7268
	東北	ブロック長　冨田　浩志　副ブロック長　柳田　聡					
2	青森	中村　ゆう	(株)三和堂内	038-0003	青森県青森市大字石江字三好69-1	017-718-1721	017-718-1721
3	秋田	佐藤　正俊		010-0821	秋田県秋田市濁川字井戸尻45-8	080-8204-4090	−
4	岩手	又川　俊三	(株)クリエイト	020-0022	岩手県盛岡市大通3-1-23-3F	019-606-3115	019-606-3133
5	宮城	柳田　聡	(株)ホットマン	982-0034	宮城県仙台市太白区西多賀4-4-17	022-243-5091	022-243-5094
6	多賀城	小畑　貞雄		985-0832	宮城県多賀城市大代1-13-3	022-364-4027	022-364-4027
7	山形	金子　昌弘	(株)エム・エス・アイ	990-2473	山形県山形市松栄1-5-7	023-647-3966	023-647-3967
8	会津	五十嵐新典	(株)山新商店	965-0059	福島県会津若松市インター西76	0242-23-1414	0242-22-1833
9	たむら	白石　高司	(株)白石モータース	963-4312	福島県田村市船引町船引字城ノ内64	0247-82-0232	0247-82-0215
10	郡山	佐藤　克敏	(株)ヨークベニマル内	963-8543	福島県郡山市谷島町5-42	024-983-3100	024-983-3125
	関東	ブロック長　前濱　勝二　副ブロック長　波多野　勝彦　渡辺　栄司　中鉢　悟　古旗　達也　原田　孝之					
11	茨城	小倉　和良		319-0106	茨城県小美玉市堅倉1-2	0299-48-0319	0299-48-0319
12	古河	田口　精二	シューズサロンタグチ	306-0037	茨城県古河市錦町1-82	0280-22-0475	0280-22-0465
13	栃木	原田　孝之	(株)mikan	329-0114	栃木県下都賀郡野木町野木2061	0280-56-0011	0280-56-0021
14	足利	福田　茂夫	(株)ヒューマンネットワーク	326-0826	栃木県足利市借宿町281-12	0284-73-1270	0284-73-2757
15	新潟	清水　伸	(株)博進堂	950-0807	新潟県新潟市東区木工新町378-2	025-274-7755	025-274-7679
16	十日町	丸岡　武	(株)村山土建	948-0031	新潟県十日町市本町1-71-1	025-752-3721	025-752-3891
17	寺泊	菊地　正明		940-2523	新潟県長岡市寺泊田頭700-2	0258-75-3365	0258-75-3365
18	埼玉	大川　浩司		330-0802	埼玉県さいたま市大宮区宮町4-69-1	080-6522-9099	
19	京葉	木村　智博		276-0033	千葉県八千代市八千代台南1-16-6-206	090-8949-0097	
20	上総	小川　義則	(株)トーヨー施工サービス	299-0257	千葉県袖ケ浦市神納2725-1	0438-63-1300	0438-63-3441
21	山武	野老　真理子	大里綜合管理（株）	299-3236	千葉県大網白里市みやこ野2-3-1	0475-72-3473	0475-72-4001
22	れいたく	冨田 裕之	モラロジー研究所	277-0065	千葉県柏市光ヶ丘2-1-1	047-173-3325	047-173-3324
23	茂原	御園　和也	御園建設(株)	297-0029	千葉県茂原市高師521-6	0475-23-3732	0475-24-3481
24	東京	渡辺　栄司	ワタケイ紙器(株)	136-0072	東京都江東区大島2-9-28	03-3682-6074	03-3682-6108
25	日野	惟住　浩太郎		191-0032	東京都日野市三沢1508-10	042-594-7730	042-594-7730
26	神奈川	中鉢　悟	中鉢建設（株）	241-0001	神奈川県横浜市旭区上白根町744-4	045-954-3497	045-954-3613

	九州	ブロック長　廣瀬　透	副ブロック長　鎌田　安典(連絡先　鎌田　善政に同じ) 中尾　康二				
79	北九州	大下　英勝	新星電機(株)	805-0008	福岡県北九州市八幡東区枝光本町7-7-901	093-980-7375	093-980-7375
80	筑豊	土居　幸則	筑豊住設サービス	820-0702	福岡県飯塚市平塚258-99	0948-72-1492	0948-72-1492
81	糸島	馬渡　誠	浮岳さん	819-1116	福岡県糸島市前原中央2-7-8-901	090-4583-7773	092-846-5288
82	筑後・八女	矢加部　尚武	(有)アークシティ	833-0012	福岡県筑後市溝口762-1	0942-48-5531	0942-53-6777
83	大分	矢野　雅則	合同会社　矢野商店	870-1137	大分県大分市宮崎台3-2-2	097-567-1772	097-567-1772
84	日田	長野　次郎	(株)光会館	877-0071	大分県日田市中本町7-12	0973-26-3077	0973-23-0158
85	熊本	蓑田　修治		860-0061	熊本県熊本市西区上高橋2-16-15	090-3328-1150	096-329-8308
86	八代	松永　謙悟	ふじ彩 (株)	866-0873	熊本県八代市横手町1680-2	080-6428-5942	0965-35-8804
87	人吉	田中　裕二	(株)リーな21	865-0005	熊本県人吉市上青井120-4	0966-22-1123	0966-22-1103
88	宮崎	奥野　幸子		880-0944	宮崎県宮崎市江南2-31-14	0985-51-3788	0985-52-7978
89	長崎	梅元　建治	ナガサキベイデザインセンター	850-0911	長崎県長崎市東山手町8-18	095-820-5598	095-820-5598
90	佐世保	前田　琢也	(株)セントラルホテル佐世保	857-0872	長崎県佐世保市上京町3-2	0956-25-0001	0956-22-8435
91	鹿児島	鎌田　善政	鎌田建設 (株)	899-4462	鹿児島県霧島市国分敷根141	0995-46-3000	0995-46-3114
92	薩摩隼人心洗組	田原　憲夫		899-5115	鹿児島県霧島市隼人町東郷402	0995-42-8141	0995-42-8141
93	さつま川内	小城　年久	小城製粉 (株)	895-0041	鹿児島県薩摩川内市隈之城町1892	0996-22-4161	0996-20-3973
94	指宿えい	土橋　真也	めぐみ写真館	891-0701	鹿児島県南九州市頴娃町郡307-3	0993-36-0148	0993-36-0510
95	徳之島	安田　司		891-7102	鹿児島県大島郡徳之島町亀徳986-8	090-2519-9308	
	沖縄	ブロック長　石川　元義	副ブロック長　川畑　文夫　佐和田　健二				
	ブロック長	石川　元義	(株)いしかわ文明堂	903-0104	沖縄県中頭郡西原町字兼久66	098-835-8001	098-835-8177
96	やんばる	喜瀬　朝夫	(有)朝日興業企画	905-0021	沖縄県名護市東江5-9-23	0980-52-1588	0980-52-5375
97	沖縄中部	川畑　文夫	(有)カワバタ	904-2153	沖縄県沖縄市美里5-13-12	098-937-9122	098-938-8156
98	沖縄南部	佐和田　健二	(株)てこだ	901-2104	沖縄県浦添市当山2-5-6	098-943-3922	098-879-1505

便教会　名簿

	地域	会名称	代表者	〒	住所	電話	FAX
1	宮城	宮城便教会	村上　幸宏	983-0006	宮城県仙台市宮城野区白鳥2-15-10	022-258-4641	022-258-4641
2	群馬	群馬便教会	新井　国彦	370-0042	群馬県高崎市貝沢町447	090-8871-6929	
3	東京	東京便教会	山﨑　敏哉	201-0013	東京都狛江市元和泉1-19-4-210	080-3012-1519	
4	埼玉	埼玉便教会	村田　陽	340-0006	埼玉県草加市八幡町64-3	090-9146-2626	
5	静岡	静岡便教会	柿島　由和	416-0947	静岡県富士市宮下414-2	090-9932-5969	
6	長野	長野便教会	太田　智明	383-0021	長野県中野市西2-9-2	090-2238-2934	
7	愛知	愛知便教会	高野　修滋	445-0802	愛知県西尾市米津町天竺桂27	090-4215-1727	
8	大阪	大阪便教会	西橋　聖次	538-0044	大阪府大阪市鶴見区放出東1-24-24	090-7309-4821	
9	兵庫	兵庫便教会	木田　重果	665-0034	兵庫県宝塚市小林5-3-43-412	090-4293-3428	
10	京都	京都山城便教会	小笹　大道	602-8173	京都府京都市上京区金馬場町163	090-8467-9638	
11	三重	伊勢便教会	上野　祐一	516-0043	三重県伊勢市藤里町68-207	080-1615-7317	0596-65-7209
12	九州	福岡便教会	泊　宏治	819-0036	福岡県福岡市西区吉武403-23	090-2963-3951	
	日本を美しくする会　本部事務所			160-0023	東京都新宿区西新宿6-12-6-601	03-6304-5880	03-6304-5990

本書を読んでくださった方へ

「子どもたちに体験させたいな」「自分もやってみたいな」とお感じになりましたら、
まずこの名簿の「各地の代表世話人」あるいは「便教会の代表者」に連絡をされませんか。
どうぞ、勇気をもって一歩を踏み出してください。

●全国の先生方へ

「子どもたちに体験させたいな」と希望される先生へ。
時間は60～180分。準備物は、濡れてもよい靴、マスクなど。
詳細はご相談です。

●一般の方へ

掃除は「自己修養」が本題ですので、「ひとり掃除」でも結構ですが、同じような気持ちを持つ人との活動は、より楽しいものになると思います。



絵　青田菜生

各会の代表世話人、便教会の代表者の方へ

もし先生や一般の方から問い合わせがありましたら、ぜひ丁寧に温かく迎えてあげて下さい。
掃除の活動が、教育分野や一般に広まるために、ご支援のほどよろしくお願い致します。

27	大和	山崎　貞雄	(株)ニッコー	242-0025	神奈川県大和市代官1-10-3	046-269-0217	046-269-0284
28	山梨	前濱　勝二		400-0404	山梨県南アルプス市古市場250-3	055-287-6368	055-287-6368
	中部	ブロック長　杉浦　三代枝	副ブロック長　白鳥　宏明　木下　豊				
29	伊東	白鳥　宏明	白岩運輸 (株)	414-0045	静岡県伊東市玖須美元和田729-36	0557-37-9327	0557-37-8058
30	静岡	杉井　保之	(株)オリジン・コーポレーション	425-0041	静岡県焼津市石津679	054-656-2040	03-6674-2451
31	磐田	金原　一平	キンパラ(株)	438-0086	静岡県磐田市見付1963-11	0538-35-5404	0538-34-0191
32	森町	榊原　淑友		437-0026	静岡県周智郡森町一宮94	0538-89-7810	0538-89-7810
33	浜松	黒柳　誠	(一社)未来学校	434-0042	静岡県浜松市浜名区小松906-1	080-4166-8798	－
34	小布施	木下　豊	文屋	381-0204	長野県上高井郡小布施町飯田45	026-242-6512	026-242-6513
35	中南信	宮之本　伸		390-0816	長野県松本市中条13-3-12	070-2665-2077	－
36	美濃加茂	桜井　芳明	桜井食品(株)	505-0051	岐阜県美濃加茂市加茂野町鷹之巣343	0574-54-2251	0574-54-2253
37	中津川	加藤　景司	(株)加藤製作所	508-0011	岐阜県中津川市駒場447-5	0573-65-4175	0573-65-4177
38	大正村	田中　義人	東海神栄電子工業 (株)	509-7201	岐阜県恵那市大井町630-1	0573-25-4550	0573-25-1861
39	豊橋	印南　道孝		440-0025	愛知県豊橋市井原町45-7	0532-62-0401	0532-62-0401
40	豊田	古井　弘二	(株)道千	471-0013	愛知県豊田市高上1-6-7	0565-80-1681	0565-80-3301
41	西三河	杉浦　三代枝	スギ製菓(株)	447-0857	愛知県碧南市大浜上町3-85-1	0566-45-2020	0566-45-2021
42	名古屋	大塚　久利		464-0846	愛知県名古屋市千種区城木1-25-2	090-8957-3632	052-751-7558
43	三重	伊東　俊一	(有)南勢建築設計	516-0035	三重県伊勢市勢田町580-3	0596-25-7667	0596-25-8201
	北陸	ブロック長　松木　延倫	副ブロック長　市村　昭代史　藤本　雅明				
	副ブロック長	市村　昭代史	村昭繊維工業 (株)	929-1332	石川県羽咋郡宝達志水町北川尻73	0767-28-2421	0767-28-3773
44	おやべ	藤本　雅明	ふじもと自力研究所	932-0055	富山県小矢部市西町2-28	0766-68-0563	0766-68-0563
45	福井	松木　延倫	土地家屋調査士	918-8104	福井県福井市坂垣1-523	0776-34-8648	0776-36-2906
46	石川	森川　和重	協同組合土質屋北陸	920-0059	石川県金沢市示野町西7	076-268-4666	076-268-4510
47	かが能美	山口　健次	(有)山口陶業社	923-1121	石川県能美市寺井町レ131	0761-57-1045	0761-57-1040
48	モナの森	岸野　守雄	箔里仏具製作所	923-0931	石川県小松市大文字町66	0761-22-1339	0761-23-3171
	関西	ブロック長　下　正晴	副ブロック長　田中　喜一朗　羽根　康英				
49	滋賀	後藤　敬一	滋賀ダイハツ販売(株)	520-3046	滋賀県栗東市大橋4-1-5	077-551-0081	077-551-0071
50	高島	川越　清司	(有)宏和商事	520-1623	滋賀県高島市安曇川町下小川420	0740-32-1091	0740-22-1577
51	彦根	田中　喜一朗		527-0107	滋賀県東近江市今在家町286	050-5802-1485	0749-45-1867
52	京都	時政　和輝		601-8411	京都府京都市南区西九条北ノ内町11	075-681-9166	075-662-0187
53	奈良	羽根　康英		639-2164	奈良県葛城市長尾282	0475-48-2682	0745-48-2682
54	大阪	下　正晴	(株)丸金	577-0815	大阪府東大阪市金物町5-13	06-6724-1055	06-6721-9009
55	泉州	丸山　春樹	(株)丸山製作所	597-0081	大阪府貝塚市麻生中942-1	0724-26-1575	0724-26-1575
56	和歌山	平松　裕司	平松接骨院	640-8125	和歌山県和歌山市島崎町7-5-3	073-425-9101	073-425-9101
57	西宮・三宮	松田　泰英	コウベ・プレシアス・パール	650-0033	兵庫県神戸市中央区江戸町98-1	090-9884-0616	
58	尼崎不尽	町田　豊彦	サンショウ (株)	561-0856	大阪府豊中市穂積1-3-16	06-6866-4000	06-6866-4010
	中国	ブロック長　小西　敏之	副ブロック長　岡本　淳治				
59	岡山	小西　敏之		710-0803	岡山県倉敷市中島173-9	090-4800-0524	086-465-3788
60	広島	井辻　栄輔	井辻食産(株)	731-0301	広島県安芸高田市八千代土師67-2	0826-52-7121	0826-52-7101
61	東広島	上野　和浩	上野物産(株)	739-0007	広島県東広島市西条土与丸3-1-15	082-423-2220	082-422-8022
62	福山・尾道	岩城　勇二	ソニー生命保険 (株)	720-0811	広島県福山市紅葉町1-19-4F	084-927-3731	084-927-3744
63	安芸高田	山田　正治	(株)杉野自動車	731-0523	広島県安芸高田市吉田町山手1346-1	0826-43-0600	0826-43-0707
64	三原	岡本　淳治		723-0052	広島県三原市皆実2-1-10-1103	090-1076-8358	
65	呉	中村　隆行		737-0003	広島県呉市阿賀中央4-1-13-705	090-9417-8970	
66	松江出雲	坂本　美由紀	みゆき農園	693-0011	島根県出雲市大津町1393-4	0853-21-1589	0853-21-1589
67	浜田江津	稲元　正敏		697-0003	島根県浜田市国分町600	0855-28-0574	0855-28-0574
68	益田	岡本　昇太	(株)キヌヤ	698-8503	島根県益田市常盤町4-38	0856-23-0865	0856-23-1131
69	萩	柴田　千恵子		758-0011	山口県萩市椿東4698-15	0838-22-9514	0838-22-9514
70	岩国	三好　祐司		743-0042	山口県光市宝町5-18	090-7991-8859	0833-71-3581
71	山口市	重枝　昭彦	朴の森　鍵山記念館	754-0894	山口県山口市佐山131-1-2	083-989-3884	083-989-3884
72	宇部	宮川　洋司		755-0083	山口県宇部市南小羽町1-8-7	080-2888-4678	0836-35-8207
73	下関	松村　久		751-0832	山口県下関市生野町2-18-6	083-252-4980	083-252-4980
	四国	ブロック長　田中　正志	副ブロック長　鍛谷　幸一				
74	香川	久保　勝是		762-0025	香川県坂出市川津町729	0877-45-1254	0877-45-1254
75	阿南	古川　博	古川運送(有)	779-1620	徳島県阿南市福井町吉谷54-1	0884-34-3070	0884-34-2868
76	徳島	鍛谷　幸一	(株)ふじや	779-3117	徳島県徳島市国府町日開字東456-2	088-642-0050	088-642-9888
77	愛媛	田中　正志	ギノー味噌(株)	791-3152	愛媛県伊予郡松前町大字永田345-1	089-984-2135	089-984-7300
78	四国中央	毛利　久美子		799-0101	愛媛県四国中央市川之江町515-1-103	0896-58-5665	0896-58-5665

ひろば

本誌は、皆さまからの情報提供によって成り立っています。日頃からのご支援に感謝いたします。

【「清風掃々」第49号】　読者の声

・読み応え満載、大変充実した内容。
・社会教育雑誌のようで、おもしろい。

福岡掃除に学ぶ会30周年

・森先生が紙屑を拾われたり貧乏草の話など、情景が目に浮かんだ。
・とても深い記事で、何度も読み返し、本当に感動した。私の掃除の芯棒になると思った。

謙学会

・実践と座学の取り組みは、大変参考になった。
・市山相談役の行動力と企画力が素晴らしい。研修生が羨ましい。

栃木掃除に学ぶ会

・取材でしっかり内容が入っていた。活動参加者にも良かったのでは。

健康ランド

・三森社長のアイデアと行動力が秀逸、「一生健康ランドで働きたい」は最高。私も宿泊したい。

便器製造工場見学

・「便器を傷つけてはいけない」多くの人を啓発する、意味ある記事だった。

鍵山教師塾　伊勢

・水行は興味深かった。蓮沼門三の寮での掃除の取り組みが心に残った。
・蓮沼と『修養団』大いに感化された。

子どもの掃除感想文

・中学生渡邊君「便器をきれいにしてあげます」、なんてすばらしい‼

「横浜G30」中田宏さん

・こうした方がおられるのですね。
・若いときの西宮の処理施設での写真を見て、一貫した姿勢を感じた。

（同）【執筆者様から】

○謙学会

活動が全国に伝わって嬉しいです。全国に良い影響が広まればなお嬉しいですね。若い人を育てていきたいですね。人を育てる活動をされている方々に、いろいろご教示いただければ幸いです。

○栃木掃除に学ぶ会

よく３００回続けてきたと思います。立上げ3人のハーモニーが、若い方々につながっています。２００回記念で寄贈いただいた、「継続こそ力なり」を印刷したTシャツで活動しています。

○便器製造工場見学　愛原啓介様

サンドメッシュとカネヨンの組み合わせが適正と信じていましたが、汚れ防止技術が進んでいました。その後小倉工場も見学、私たちのやり方は改善が求められていると実感しました。